

カリキュラム

クオータ制(4学期制)

授業の目標と成果がわかりやすいように、
1年間を4つに分割したクオータ制を採用しています。

学年	1年				2年				3年				4年								
	クオータ (学期)	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q				
課程	基礎課程								応用課程								専門研究課程				
教養科目	★安全衛生 ★ICT基礎および実習I ●留学生日本語I	★データリテラシー・AI基礎 ●ものづくり・ひとつくり総合講義A ●創作実習I(夏期) ●創作実習II(夏期)	●英語I ●スポーツ・コミュニケーション ●ICT基礎および実習II	●英語II ●デザイン思考	●英語III ●救命衛生法 ●留学生日本語II	●SDGs-A	●SDGs-B		●ものづくり・ひとつくり総合講義B	●言語と文化	●日本文化論	●文明と社会	●梅原猛で学ぶ学問と世界	●Druckerで学ぶマネジメント							
	社会人基礎力育成講座I				★社会人基礎力育成講座II				社会人基礎力育成講座III				社会人基礎力育成講座IV								
専門共通科目	★Fセミ ●基礎数学I ●構工法I ●測量基礎および実習	●基礎数学II ●構工法II ●安全工学 ●木材基礎	★構造力学I ●建設概論 ★建築計画I	●構造力学II ●木質材料・木材乾燥 ●仕上材料学 ●社会基盤 ●地盤工学 ●都市計画	●材料力学I ●建築施工 ●仕上材料学 ●工程計画I ●建設CADおよび実習I	●材料力学II ●建築環境工学A ●建築環境工学B ●測量I ●測量および実習I	●応用力学 ●建築設備工学A ●建築生産 ●測量II ●測量および実習II	●日本建築史 ●建築法規II	●西洋建築史 ●建築設備工学B ●建築法規I ●工程計画II	●近現代建築史 ●建設積算I ●建築法規III	●保全・保存修復学 ●建設積算II	●★Lセミ									
コース別専門科目	●木造基礎および実習I ●構造基礎および実習II	●木造基礎および実習III	●木造基礎および実習IV	●木造基礎および実習V	●木造基礎および実習V	●木造基礎および実習VI	●木造軸組工法 ●木造応用および実習V ●木造応用および実習VI ●木造応用および実習VII	●木造軸組工法 ●木造応用および実習V ●木造応用および実習VI ●木質構造設計演習II ●木質構造新工法	●木造住宅設計および実習I ●木造応用および実習V ●木造応用および実習VI ●木質構造設計演習II ●木質構造新工法	●木造住宅設計および実習II ●木造応用および実習VII ●木造応用および実習VIII ●木質構造および実習I ●木質構造設計演習I	●木造住宅設計および実習III ●木質構造および実習II	●建設マネジメント ●RC構造物診断および実習 ●鉄筋コンクリート構造物設計および実習	●水理・土質工学 ●水防工学 ●構造物強度設計および実習 ●自然・都市	●RC施工 ●RC構造物応用および実習I ●鉄筋コンクリート構造	●RC構造物応用および実習II ●建築構法	●新耐震設計法および演習 ●建築構法	●地震防災工学	●卒業研究および制作			
	●構造基礎および実習I ●構造基礎および実習II	●構造基礎および実習III	●構造基礎および実習IV	●構造基礎および実習V	●構造基礎および実習V	●構造基礎および実習VI	●伝統構法構造物および実習I ●伝統構法構造物および実習II	●都市インフラおよび実習 ●銅構造物応用および実習	●都市インフラおよび実習 ●銅構造	●RC施工 ●RC構造物応用および実習I ●鉄筋コンクリート構造	●RC構造物応用および実習II ●建築構法	●新耐震設計法および演習 ●建築構法	●水理・土質工学 ●水防工学 ●構造物強度設計および実習 ●自然・都市	●木工系 ●人間工学 ●建築系 ●環境系 ●建物D系	●木工系 ●人間工学 ●建築系 ●環境系 ●建物D系	●木工系 ●人間工学 ●建築系 ●環境系 ●建物D系	●木工系 ●人間工学 ●建築系 ●環境系 ●建物D系	●木工系 ●人間工学 ●建築系 ●環境系 ●建物D系	●木工系 ●人間工学 ●建築系 ●環境系 ●建物D系	●木工系 ●人間工学 ●建築系 ●環境系 ●建物D系	●木工系 ●人間工学 ●建築系 ●環境系 ●建物D系
	●仕上基礎および実習I ●仕上基礎および実習II	●仕上基礎および実習III	●仕上基礎および実習IV	●仕上基礎および実習V	●仕上基礎および実習V	●仕上基礎および実習VI	●湿式仕上技能および実習 ●乾式仕上技能および実習	●湿式仕上技能および実習 ●乾式仕上技能および実習	●造園・ガーデニング技法	●ランドスケープ設計および実習I ●木材工学 ●インテリア設計および実習	●木工系 ●木材加工法 ●家具技能および実習I	●木工系 ●木材加工法 ●家具技能および実習I	●木工系 ●木材加工法 ●家具技能および実習I	●木工系 ●木材加工法 ●家具技能および実習I	●木工系 ●木材加工法 ●家具技能および実習I	●木工系 ●木材加工法 ●家具技能および実習I	●木工系 ●木材加工法 ●家具技能および実習I	●木工系 ●木材加工法 ●家具技能および実習I	●木工系 ●木材加工法 ●家具技能および実習I		
	●基礎設計製図および実習I ●基礎設計製図および実習II	●基礎設計製図および実習III	●基礎設計製図および実習IV	●基礎設計製図および実習V	●基礎設計製図および実習V	●基礎設計製図および実習VI	●建築計画II ●建築応用設計および実習I	●環境設計および実習A	●環境設計および実習B	●環境調査測定および実習 ●建設CADおよび実習III ●建築応用設計および実習IV ●景観計画	●環境調査測定および実習 ●建設CADおよび実習III ●建築応用設計および実習IV ●景観計画	●建築設備設計および実習I ●建築設備および実習 ●建設設備設計および実習II ●建築設備設計および実習II	●専門インターンシップ								

専門科目145科目のうち102科目が実技系です。★……必修科目

2年次	基礎(必修) インターンシップ [実働40日間]	時期
	第2クオータ 6月中旬~8月初旬	

建築・土木・木造・設計・エクステリア・インテリア・施工管理などについて建設業及び建設関連業の様々な様子を知り、建設現場の実務の流れ、段取、工程計画・管理、安全などの基礎事項を体験し、今後、自分が果たしうる役割を考えます。

建築基礎*
インターナンシップ

測量基礎
インターナンシップ

一般基礎
インターナンシップ

* 基礎インターンシップは上記の3種類のインターンシップからいずれか1つを選択して受講します。

* 本学の建築士基礎インターンシップ(8単位)と建築士専門インターンシップ(8単位)は、「建築士資格試験指定科目」に認定されています。他の指定科目を含め、指定科目を履修条件に従って60単位以上取得して卒業すれば、一級建築士の受験資格が得られます。また40単位以上を取得して卒業すれば、二級建築士・木造建築士の受験資格が得られます(単位数が少ない場合には、実務経験が加算されます)。また、指定科目の中では選択科目の扱いとなっていますので、例えば建築士基礎インターンシップではなく、一般的の基礎インターンシップを取得した場合でも、他の科目で受験資格要件を満たしていれば、受験することができます。

4年次	専門 インターンシップ [実働40日間]	時期
	第1クオータ 4月初旬~ 第3クオータ 11月末頃	

専門とする技能・技術の分野について、生産計画、現場制作及び施工、現場管理、企画設計などの業務を体験し、就職に向けて、その能力の向上に努めます。

建築士専門*
インターナンシップ

測量専門
インターナンシップ

一般専門
インターナンシップ

実施例

業種別

- 総合建設業
- 専門工事業
- 工務店
- 舞台美術
- 土木・造園業
- 構造・コンサルタント

職種別

- 施工
- 設計
- 管理
- 試験・研究
- 生産
- 測量

[建設学科 時間割例]

1年次第1クオータ(建設学科 2024年度参考)

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1限					
2限	安全衛生		Fセミ 基礎数学I および実習I		
昼休み					
3限	ICT基礎 および実習I	測量基礎 および実習	留学生日本語I および実習	構造基礎 および実習I	木造基礎 および実習I
4限					
5限	社会人基礎力 育成講座I		授業・補習・講義・ガイダンス		
放課後			技能五輪の練習・サークル活動など		

[1限] 9:00~10:40 [2限] 10:50~12:30 [3限] 13:30~15:10

2年次第1クオータ(建設学科 2024年度参考)

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1限					
2限	仕上材料学		材料力学		英語III
昼休み					
3限	工程計画I	仕上基礎 および実習V			基礎設計製図 および実習V
4限	救急衛生法				構造基礎 および実習V
5限	社会人基礎力 育成講座II		授業・補習・講義・ガイダンス		
放課後			技能五輪の練習・サークル活動など		

[4限] 15:20~17:00 [5限] 17:10~18:50